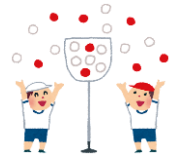


10月号

笑顔咲け！
今こそ絆を
見せるとき
校長 桐ヶ谷 淳子

学校 だより



大和市立草柳小学校
大和中央3-6-1

まだ気温が高い日はありますが、空気が変わり秋の訪れを感じるようになりました。

9月中旬から始まった運動会練習は、10月に入りいよいよ本格的になってきました。各学年でブロックごとの演技や競技の練習に取り組んでいますが、私はその練習風景を見るのが大好きです。子どもにとって、振付を覚えて歌やリズムに合わせて体を動かすのは、なかなか難しいことだと思います。最初はバラバラだった動きが、練習を重ねるたびに揃ってきて、演技が目に見えて上達していく様子には、心を動かされます。

私は中学校に勤務していました。担任の時は運動会の学年種目の大縄跳びや、合唱コンクールの練習に、クラスの生徒と一緒に夢中になって取り組みました。順位や完成度はともかく、一生懸命になることが大切で、それは何にも代えがたいものであることを、いつもクラスの子どもたちに話しました。今、運動会に向けて、子どもたちが練習に励む姿を見ていると、あの頃の熱い思いがよみがえるような気がします。

感染者数は現在減少傾向にありますが、今年の運動会も、規模の縮小や競技内容の制約、参観できるご家族の人数制限等、コロナの影響はまだ続いています。それでも、すべてを中止にした2年前のことを考えると、やはり実施できることの喜びは大きいです。市内17小学校(2校は春開催)が、10月の第3土曜日に一斉に運動会を実施することを決定したのが3年前です。天候にもよりますが、今年は初めて運動会が予定通りにできそうです。

- 3-1 がんばった分だけ強くなれる！
- 3-2 さきほこれ皆のどりよくの花！
- 4-1 立ち上がれ！あかるい未来へ！
- 4-2 みんなで繋ごう！笑顔のリレー
- 5-1 自分の心にエールのバトンを！
- 5-2 一致団結！流した汗が金メダル
- 6-1 笑顔咲け！今こそ絆を見せる時
- 6-2 一笑懸命！君の笑顔が応援歌！

これらは、3年生から6年生の各クラスが考えた運動会のスローガンです。どのスローガンからも、子どもたちの運動会への意気込みが感じられて、読んでいてとても楽しい気持ちになります。学校全体のスローガンとして、6年1組のものが選ばれました。私が感心するのは、「笑顔咲け！」という表現です。「笑」という漢字には「花が咲く」という意味があり、「笑」と「咲」の漢字はつながりを持っています。それらのことを知っていたのかはわかりませんが、「笑顔が咲く」という表現には、言葉に対する豊かな感性が、表れているように思いました。

運動会当日は、子どもたちがこれまでの練習の成果を存分に発揮して、思いきり体を動かして、楽しい思い出を作ることを期待しています。

「シートを敷いてお弁当を食べる」「大声を出して応援する」という、今となってはちょっと懐かしい、運動会ならではの光景はもうしばらくお預けですが、保護者の皆さまにも、心の中で大声援を送って、笑顔の花をたくさん咲かせていただきたいと思っています。